

令和6年度(第14回)紀の川市防災総合訓練実施要綱

1. 趣 旨

この要綱は、紀の川市において実施する令和6年度(第14回)防災総合訓練に関する必要な事項を定めるものとする。

2. 目 的

この訓練は、災害対策基本法及び紀の川市地域防災計画に基づき、防災関係機関及び地域住民との緊密な連携のもと、地域住民が即活用できる実践的な訓練を重点に実施し、防災活動に関する技術の向上及び防災意識の高揚を図ることを目的とする。

3. 実施日時

令和6年11月10日(日) 9:00~12:00 (8時50分集合)

※閉式後、13時まで展示体験ブースを開放。

※訓練日当日、午前7時時点で態度決定を行い、市防災行政無線にて放送する。

4. 実施場所

紀の川市民体育館・紀の川市民体育館西側駐車場または打田わかもの広場

※市民体育館西側駐車場が上水道工事に伴い使用できない場合、打田わかもの広場を使用する。

5. 訓練想定

令和6年11月10日(日) 午前9時00分に南海トラフ巨大地震の発生により、紀の川市域内において震度7の揺れを観測した。

市内各地において、建物の倒壊等により多数の死傷者や行方不明者が発生し、建物火災も発生した。

また前日まで大雨が降り続いたこともあり、一部山間部にて土砂災害が発生している状況。

6. 主 催

紀の川市防災総合訓練実行委員会・紀の川市

7. 訓練協力(参加)機関・団体等（順不同）

紀の川市自治連絡協議会	紀の川市内各自主防災組織
陸上自衛隊第 37 普通科連隊	和歌山大学
那賀振興局	岩出保健所
和歌山県警察（岩出警察署）	那賀消防組合
公立那賀病院	那賀医師会
関西電力送配電株式会社 和歌山本部	西日本電信電話株式会社 和歌山支店
社団法人和歌山県自動車整備振興会那賀支部	紀の川ライトパーク管理委員会
JARL 和歌山・紀の川市防災ボランティア無線チーム	紀の川市管工事業協同組合
紀の川市建設業協会	紀の川市赤十字奉仕団
紀の川市民生委員児童委員連絡協議会	那賀防火管理協議会
紀の川市身体障害者連盟	紀の川市女性防火クラブ 連絡協議会
紀の川市消防団	紀の川市防災リーダー会
和歌山県赤十字特別救護隊	紀の川市老人クラブ 連合会
打田福祉防災ボランティア会	粉河福祉防災ボランティア会
那賀福祉防災ボランティア会	桃山福祉防災ボランティア会
貴志川福祉防災ボランティア会	紀の川市社会福祉協議会
紀の川市教育委員会	那賀児童福祉施設組合
那賀薬剤師会	和歌山県トラック協会
紀の川会（紀の川市職員OB）	紀の川市議会
あいおいニッセイ同和損害保険(株)	和歌山トヨタカローラ(株)
和歌山県情報化推進協議会防災研究部会（WIDA）	
総務省近畿総合通信局	

8. 訓練内容

- ①緊急地震速報対応行動訓練（一斉訓練）
- ①避難所開設・運営訓練
（避難所開設・運営・家具転倒防止・災害時における健康被害・ペット対策について）
- ②初期消火訓練（消火器・消火栓の取扱い方法について）
- ③救出・救護訓練
- ④炊き出し・配給訓練
- ⑤応急手当訓練
- ⑥水防工法訓練
- ⑦情報収集・伝達・通信訓練

9. 展示体験

※一般参加可能

※①～⑦訓練参加対象者は、12 時～13 時の間、参加可能

㊤地震体験

㊦煙体験等の体験

㊧災害特殊車両等の展示

（陸上自衛隊・消防・関西電力・NTT・薬剤師会・紀の川市等）

㊨『防災紙芝居』～家族で防災について学ぶ～

㊩ペール缶コンロの実演や防災用品・備蓄食糧の展示コーナー設置。

①和歌山県赤十字特別救護隊活動内容の展示

⑧紀の川市社会福祉協議会活動内容の展示

【参考】和歌山県警ヘリコプター飛行展示